

## 「斐伊川水系水源の森づくり事業」 出雲市・奥出雲町住民交流会



▲植林地の前で記念撮影

斐伊川水系水源の森づくり事業で森林整備協定を締結している、出雲市と奥出雲の住民が集い交流するイベントが十一月六日、小馬木地内の森林整備協定山林「二ノ谷」団地で開催されました。

この事業は、斐伊川上流域において荒廃森林の整備を図ることにより、森林の持つ水源かん養及び国土保全機能を高め、下流域の水資源確保や宍道湖・中海の水質保全を目的とするもので、平成十三年度以来、上下流自治体が森林整備協定を締結し、流域全体で約三百本の森林整備を行っ

てきました。

交流会では、はじめに勝田副町長から「国際森林年である今年、奥出雲町で行うこの交流会を通じて、緑化運動の輪が全国へ広がっていくことを願います」とあいさつがありました。

この交流会には、出雲市、奥出雲町の住民をはじめ、関係者など約百三十人が参加。スギ三百本の植林、こけ玉作り、紙すきなどを行い、互いに交流を深めながら、森林を守ろうと意識を新たにしていきました。

### フォーラムを通し、奥出雲の教育を考える

奥出雲の教育の現状と未来について地域とともに考えようと、「第一回奥出雲の教育を考えるフォーラム」が十一月三日、カルチャープラザ仁多で開催されました。

このフォーラムは、横田高校魅力化・活性化協議会が主催し初めて開催され、町内の教員、保護者や町民など約百三十人が参加しました。

フォーラムでは、岩手県花巻東高校の村上育朗教頭を講師に招き、「一日一生く生きるといふこと」と題した講演が行われました。

村上教頭は「いのちとは、天命、使命、運命から成るが、



▲村上教頭の講演に聴き入る参加者

### 雲南地区四高校 合同模擬試験「オロチ模試」を初開催

横田、三刀屋、大東、飯南の雲南地区四高校が十月二十二日、「オロチ模試」と題した合同模擬試験を奥出雲多根自然博物館で開催しました。

この模擬試験は、四校の進路指導部が、生徒のチャレンジ精神を育み、切磋琢磨できる他校の仲間をつくらうと初めて開催し、四校の一・二年生五十五人が受験しました。

試験は三科目で実施。生徒たちは、他校の生徒と受験するという、普段と違う雰囲気の中で、緊張しながらも集中して試験に取り組みました。

試験の後には、試験の解説や問題演習を行うフォーラムアップ講座が行われ、知識を一層深めました。

受験した生徒は「普段とは環境が違い緊張したけど、ま

た参加したい」と話し、勉強や進路に対して意識を新たにしていきました。

この日は、講演のほかに横田高校の課題についてのパネルディスカッションも行われ、参加者にとって、子どもたちの未来や今後の教育について、認識を新たにできる良い機会となりました。



▲試験会場の様子

▼元気に羽ばたくヤマドリを見つめる子どもたち



## 子どもたちがヤマドリを放鳥

会長や須山稚園の須山恭治さんからヤマドリや鳥獣保護区の説明を受けた後、放鳥に挑戦しました。

ヤマドリが入れられた箱を開け、勢いよく飛び立つと、子どもたちは驚きながらも、元気に羽ばたく姿が見えなくなるまで眺めていました。

また放鳥の後には、自然観察指導員の藤原政明さんから、ドングリやマツボックリなどを使った遊びを教わり、楽しみながら自然について学びました。

参加した子どもたちは「ヤマドリがこんなに大きな鳥だとは思わなかったけど、楽しかった」と満足そうに話し、自然に生きる動植物を身近に感じることで、自然環境について学んでいきました。

島根県と猟友会が主催し、毎年県内各地で行われている放鳥事業が十月二十日、八川地内の鳥獣保護区で行われました。

今回は、子どもたちの動物愛護や自然環境保護への気持ちを育てようと、八川幼稚園児十七人と八川小学校一・二年生十四人も参加し、ヤマドリの放鳥を行いました。

この日用意されたのは、斐川町の須山稚園で飼育された生後五ヶ月、体長約五十センチのヤマドリ三十羽。子どもたちは、仁多郡猟友会の岸本光雄

## 秋の恒例行事 芸術文化祭、商工まつり 大いに賑わう

秋の恒例行事、芸術文化祭と商工まつりが開催され、多くの人で賑わいました。



▲早食い競争 (横田)

### 芸術文化祭

第7回となる芸術文化祭は、10月29日から31日にかけて、町内から寄せられた写真、絵画、陶器など数多くの力作・秀作が展示され、来場者を楽しませていました。

また、横田コミュニティセンターで行われた芸能音楽祭には、町内から21団体が出演。歌や踊り、演奏が披露され、日頃の練習の成果をステージで発表しました。

### 商工まつり

今年の商工まつりは、仁多地域は10月16日に役場仁多庁舎周辺で、横田地域は10月30日に山陰合同銀行横田支店周辺で、例年と会場を変え開催されました。

会場に所狭しと立ち並ぶテントでは、地元特産品などが販売され、それら買い求める来場者で賑わいました。また、特設ステージでは、子どもたちの踊りや各団体の演奏、抽選会や早食い競争など多彩なイベントが行われ、来場者を楽しませていました。



▲三成小マーチングバンド (仁多)



▲通りに多くの人出 (仁多)



▲力作ぞろい (横田)



▲芸能音楽祭



▲様々な作品がズラリ (仁多)